

家計消費の推移

1. 消費支出の推移

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たりの年平均1か月間の消費支出は、令和4年で313,030円となり、前年より16,785円の増加であった。

また、全国は320,627円となり、前年より11,158円の増加であった。

平成24年以降の推移をみると、平成25年、30年及び令和2年を除き全国を下回っている。

(図1)



消費支出額を費目別に10年前と比較(表1)すると、「教育」が43.8%、次いで「光熱・水道」が24.3%増加した。一方、「住居」は39.4%、「被服及び履物」は19.3%減少し、全体では3.2%増加した。

(表1)

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たり
年平均1か月間の消費支出(松江市)

十大費目	H24	R4	比較(%)
消費支出(円)	303,398	313,030	3.2
食料	64,690	76,444	18.2
住居	27,254	16,516	-39.4
光熱・水道	23,056	28,660	24.3
家具・家事用品	10,095	11,766	16.6
被服及び履物	11,322	9,139	-19.3
保健医療	10,068	12,091	20.1
交通・通信	51,642	54,920	6.3
教育	7,486	10,766	43.8
教養娯楽	25,112	29,414	17.1
その他の消費支出	72,674	63,313	-12.9

2. 家計調査から見た地域性（都道府県庁所在市・政令指定都市別ランキング）

総務省統計局は、どのような品目でどの程度の地域差があるのかを明らかにするため、2020年（令和2年）～2022年（令和4年）平均の家計調査品目別データ（二人以上の世帯（1世帯当たり年間の支出金額及び購入数量））により、都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキングを集計し公表しています。

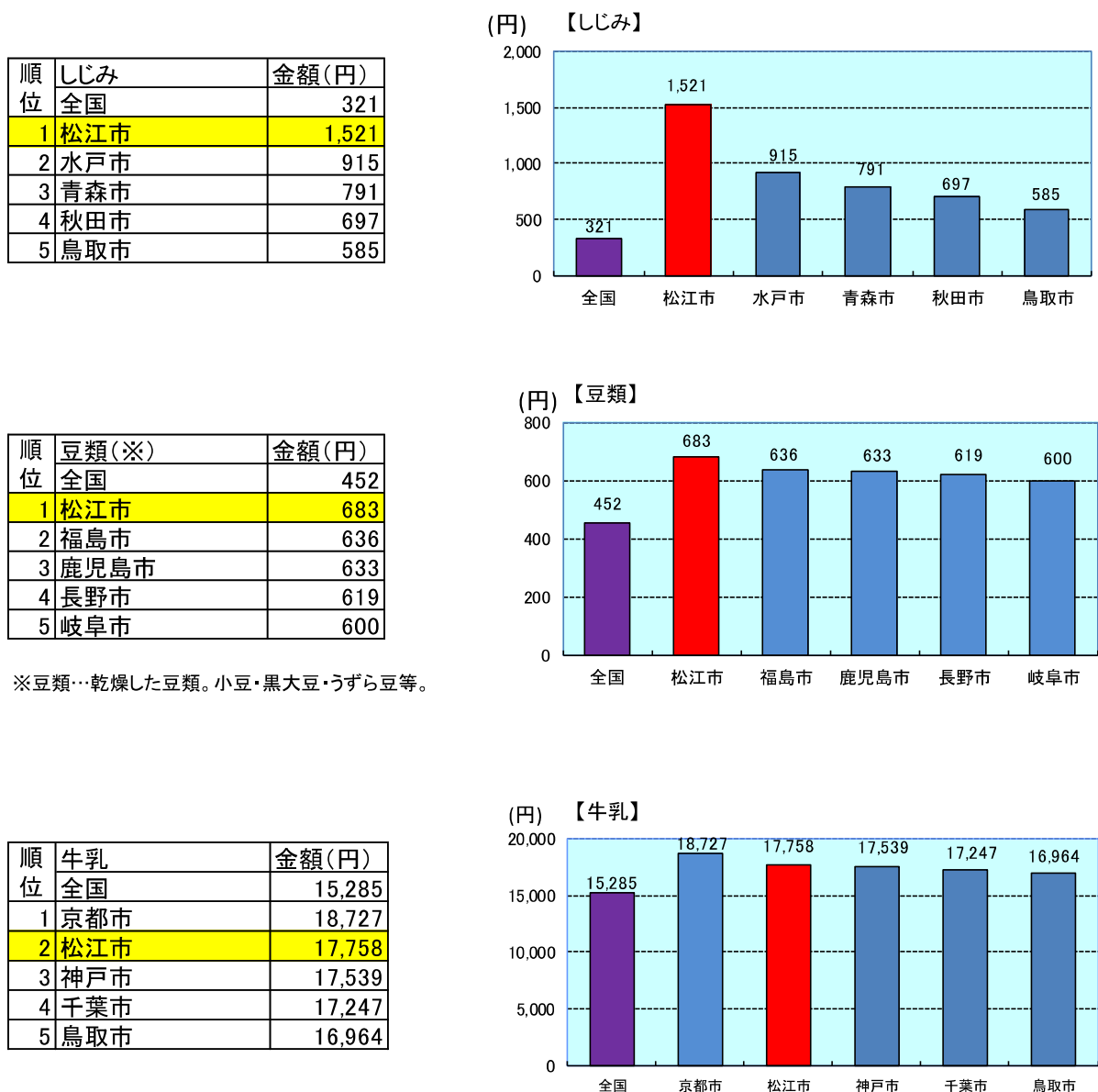
<https://www.stat.go.jp/data/kakei/5.html>

※全国のデータは、総務省統計局のホームページの家計調査の結果「品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング（2020年（令和2年）～2022年（令和4年）平均）」に掲載されています。

○ 支出金額

このランキングにおいて松江市で食料の支出金額が上位の品目は次のとおりです。（図1）

【図1】一世帯当たりの年間の支出金額（二人以上の世帯 2020年～2022年平均）

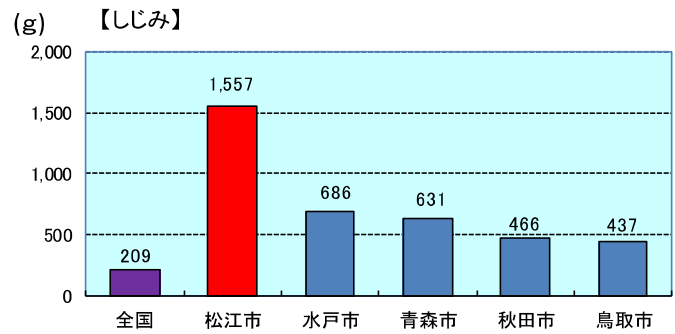


○ 購入数量

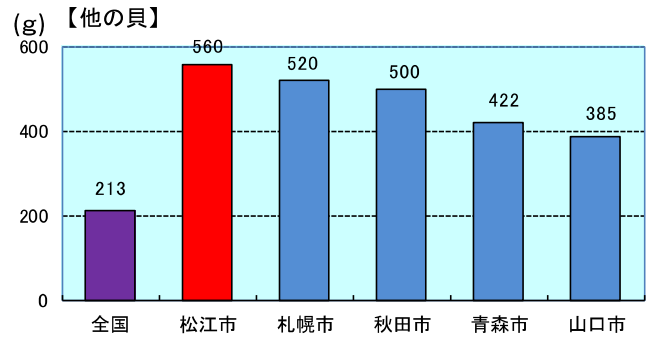
このランキングにおいて松江市で食料の購入数量が上位の品目は次のとおりです。(図 2)

【図 2】一世帯当たりの年間の購入数量（二人以上の世帯 2020年～2022年平均）

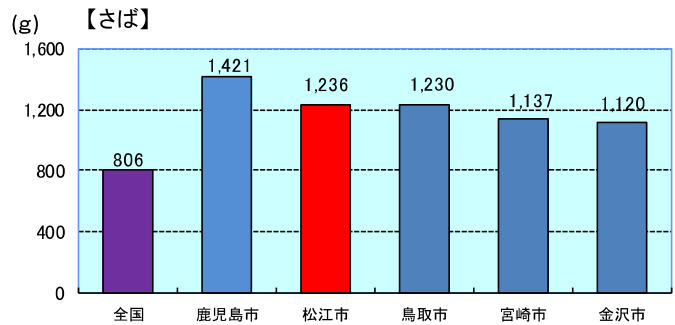
順位	しじみ	数量(g)
	全国	209
1	松江市	1,557
2	水戸市	686
3	青森市	631
4	秋田市	466
5	鳥取市	437



順位	他の貝	数量(g)
	全国	213
1	松江市	560
2	札幌市	520
3	秋田市	500
4	青森市	422
5	山口市	385



順位	さば	数量(g)
	全国	806
1	鹿児島市	1,421
2	松江市	1,236
3	鳥取市	1,230
4	宮崎市	1,137
5	金沢市	1,120



令和4年 調査結果から

1世帯あたり年平均1か月間の消費支出（松江市 二人以上の世帯）

世帯人員(人)	2.92
有業人員(人)	1.32
世帯主の年齢(歳)	60.3
消費支出(円)	278,522
食料	72,412
住居	15,182
光熱・水道	28,662
家具・家事用品	11,257
被服及び履物	7,661
保健医療	12,515
交通・通信	44,897
教育	5,957
教養娯楽	25,736
その他の消費支出	54,243

